

## 浜岡原子力発電所5号機 航空障害灯の点検について

平成19年12月17日

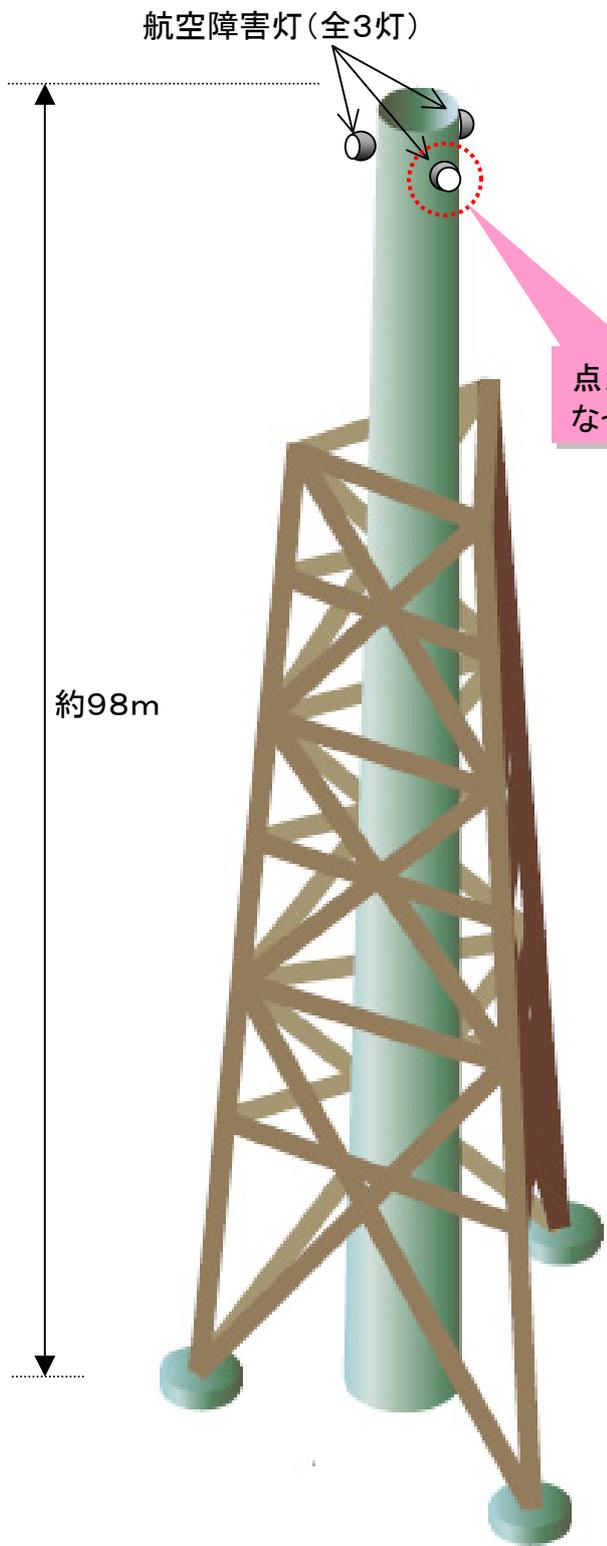
発生場所	浜岡原子力発電所5号機 排気筒
発生日月	平成19年12月17日
状況	<p>午前2時48分頃、5号機排気筒(※1)に設置している航空障害灯(※2)の異常を示す警報が点灯しました。</p> <p>現場を確認したところ、全3灯のうち1灯の点滅間隔が不定期になっていることを確認しました。</p> <p>その後、不定期に点滅していた航空障害灯は正常に復帰しましたが、当該航空障害灯の点検を実施し、問題ないことを確認しました。</p> <p>なお、本件については、本日、午前4時00分頃に、設備を管轄する東京空港事務所に連絡を行いました。</p>
放射能の影響	本事象による外部への放射能の影響はありません。
処置	点検の結果、制御回路等に異常はなく、ランプの不調が考えられるため、当該航空障害灯を含む全3灯のランプを交換しました。
<a href="#">お知らせ基準</a>	「表2-18 航路標識灯、航空障害灯、原子力施設用灯火に不点等の異常があったとき」に該当します。

※1 排気筒は、原子力施設内の空気を大気中に放出するための円筒状の排気設備です。

※2 航空障害灯は、航空法で定められた高さ以上の建物に設置しなければならないもので、浜岡原子力発電所の全ての主排気筒に設置されています。

以上

# 5号機排気筒および航空障害灯概要図



点滅間隔が不定期になった航空障害灯

